

2026年1月29日

空き家の掘り起こしと利活用について

鳥取市用瀬町総合支所地域振興課
地域おこし協力隊 堺泰樹

1. これまでの活動

1) 実態調査(2025年)

2) 空き家相談対応(随時)

3) 啓発イベント等の実施

2025年3月20日 「If 今日から用瀬に住む」実施。株式会社週末住人が活動協力。

2025年12月1日 「住み継ぎノートワークショップ」実施。

2. 今後の活動計画

1) 空き家や移住相談の対応(随時)

2) 空き家活用に向けた取り組み

空き家バンク登録物件の清掃など居住可能な物件を増やす(用瀬地区)
など

3) 用瀬町全町で空き家バンクが活用できる手立てを検討する

鳥取市が実施する空き家バンク

- ① 建築指導課⇒令和7年度より対象物件の範囲を鳥取市内に拡大し、用瀬町も対象となったが、登録は不動産業者の取扱いができる物件に限られるなどハードルもある。
- ② 地域振興課⇒中山間地で地域団体に業務委託をして空き家バンクを運営。委託団体がいない地区は空き家バンクを利用できない状況が続いている。

用瀬地区 用瀬地区まちづくり協議会

大村地区 なし

社地区 なし

⇒地区によって利用できるサービスに偏りがある。利活用が進まない原因の一つ。

全町をカバーする団体もしくは大村地区、社地区をカバーする団体が必要。

4) 堺が資格取得を目指す